



ZIOPHARM Oncology, Inc.

Solasia

2014年7月31日

開発品ダリナパルシンに関するライセンス契約改訂について

ソレイジア・ファーマ株式会社（東京都港区、以下「ソレイジア」）と ZIOPHARM Oncology, Inc.（ザイオフファームオンコロジー、米国ボストン、**Nasdaq: ZIOP**、以下「ザイオフファーム」）は、2014年7月31日、開発品ダリナパルシン（注1）、及びこれに関連する有機ヒ素化合物群に関するライセンス契約の改訂を行いましたので、お知らせいたします。

注1： ソレイジア開発コード SP02, ザイオフファーム開発コード ZIO-101

ソレイジアとザイオフファームは、アジア太平洋地域（注2）におけるダリナパルシン及び関連化合物の開発、商業化の独占的権利について、ザイオフファームがソレイジアに付与するライセンス契約（以下、「既存契約」）を2011年3月に締結しております。

注2： 日本、中国、香港、マカオ、韓国、台湾、シンガポール、オーストラリア、ニュージーランド、マレーシア、インドネシア、フィリピン及びタイ

ソレイジアは、本改訂により、ザイオフファームから米国、欧州諸国を含む全世界において、ダリナパルシン及び関連化合物の全ての適応症を対象とする開発並びに商業化の独占的権利を付与されることとなります。ソレイジアは、今後の開発進捗及び販売規模に伴うマイルストーン（最大72.2百万米ドル）を、ザイオフファームに対して支払うこととなります。

ダリナパルシンは、種々の血液がん及び固形がんの治療を目的として開発されている新規ミトコンドリア標的薬剤（有機ヒ素剤）です。末梢性T細胞リンパ腫（Peripheral T-Cell Lymphoma: PTCL）の治療薬候補として、米国及び欧州にてオーファンドラッグに指定されています。本日現在の開発状況は下記のとおりです。

日本：PTCL患者を対象とする第I相臨床試験を実施中（ソレイジア）

韓国：PTCL患者を対象とする第I相臨床試験を完了（ソレイジア）

中国：PTCL患者を対象とする治験申請を提出（2012年5月、ソレイジア）

米国：PTCL患者を対象とする第II相臨床試験を完了（ザイオフファーム）

ソレイジア・ファーマ株式会社 代表取締役社長 荒井好裕コメント

「ダリナパルシンの米国及び欧州における開発並びに商業化の独占的権利の獲得は、当社価値の向上に大きく資するものとなります。これまで実施されたPTCL患者を対象とした臨床試験では、ダリナパルシンは期待される効果を示しており、今後全世界において本剤の可能性を追求していく所存です。2015

年初旬には、アジア諸国における製造販売承認申請のための次相試験として、アジア国際共同治験を計画しています。」

ZIOPHARM Oncology, Inc. CEO、Jonathan Lewis, M.D., Ph.D., コメント

「当社の開発戦略が DNA 治療及びがん免疫療法にシフトされたことに伴い、ダリナパルシンの全世界における開発推進を長年にわたるパートナーシップを有するソレイジアが承継することは最適な選択であると考えております。ソレイジアは、2011 年よりダリナパルシンの開発を推進し、科学的及び臨床的な知見を深めるに至っております。本契約改訂は、ソレイジアが全世界におけるダリナパルシンの開発を迅速に且つ戦略的に推進することを可能とし、がん治療に対するアンメット・メディカルニーズに応えられる重要な薬剤の創出に貢献することになると認識しております。」

ソレイジア・ファーマ株式会社

ソレイジア・ファーマは、日本、中国及び他のアジアの諸国において、積極的な臨床開発と独自の販売戦略により、欧米の革新的ながん領域の医薬品をいち早く患者さんに提供することをミッションとして 2006 年に設立されました。2008 年に最初の開発品である、SP-01(Sancuso®) のアジアにおける独占の開発販売権を英国プロストラカン社 (ProStrakan Group plc) より獲得いたしました。2011 年 3 月には、SP-02 (ダリナパルシン) の独占の開発販売権を、米国ザイオフファーム オンコロジー株式会社 (ZIOPHARM Oncology, Inc.(Nasdaq:ZIOP)より獲得しました。当社は伊藤忠商事株式会社及び米国 MPM キャピタルによって設立された会社で、両社を中心としてこれまでに新株発行等により約 45 億円の資金調達を行っています。

ZIOPHARM Oncology, Inc.

ザイオフファームは、様々ながんの治療薬ポートフォリオの開発、商業化を推進している米国ボストン (MA) を拠点とするバイオ医薬品会社です。ザイオフファームは、Intrexon 社の RheoSwitch Therapeutic System®の技術を用い、新規遺伝子発現及び制御技術によるがん治療を目指しています。この RheoSwitch Therapeutic System®とは、腫瘍部位の遺伝子発現をターゲットとし、より正確な発現調節に基づく治療効果の改善を図っています。現在、乳がんと進行性悪性黒色腫の患者を対象とした第 II 相臨床試験を実施しており、免疫治療システム・サイトカイン IL-12 による治療効果が期待されています。

詳細は www.ziopharm.com をご参照ください。

問い合わせ先

ソレイジア・ファーマ株式会社

CFO 管理本部長 宮下敏雄 tmiyashita@solasia.co.jp

経営企画室長 篠崎康二 kshinozaki@solasia.co.jp

03-6721-8330

For ZIOPHARM Oncology

Lori Ann Occhiogrosso

Director of Corporate Communication, ZIOPHARM Oncology, Inc.

+1-617-259-1987

locchiogrosso@ziopharm.com